

1 学校名・教科型

尾道市立土堂小学校 4教科型

2 学校の概要

学級数及び児童数(R6.12.1現在)

	通常学級							特支学級	合計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計		
児童数	7	12	8	19	30	44	120	5	125
学級数	1	1	1	1	1	2	7	1	8

3 教科担任制推進教員を配置した授業計画

教科等	国語	書写	社会	算数	理科	音楽	図工	家庭	体育	道徳	総合	学活	外国語
週当たり標準授業時数	4	1	2.9	5	3	1.4	1.4	1.7	2.6	1	2	1	2
5年1組 (担任：A)	A	専科	B	推進	専科	A	専科	専科	推進	A	A	A	専科

教科等	国語	書写	社会	算数	理科	音楽	図工	家庭	体育	道徳	総合	学活	外国語
週当たり標準授業時数	4	1	3	5	3	1.4	1.4	1.6	2.6	1	2	1	2
6年1組 (担任：B)	C	専科	B	推進	専科	C	A	専科	B	B	B	B	専科
6年2組 (担任：C)	C	専科	B	推進	専科	C	A	専科	A	C	C	C	専科

4 成果と課題

(①授業の質の向上、②多面的な児童理解、③小・中学校の円滑な接続、④教師の負担軽減、⑤その他)

<効果のあった取組>

- ① 5, 6年生の教科を担当できるような教科配当及び持ち時間数の削減
- ① 教科担任制ブロック会議による授業における実態や課題の交流
- ② 教科担任制ブロック会議による配慮を要する児童等への対応の意識統一と意見交換
- ③ 中学校を意識した授業づくり
- ④ 教科担任制に伴う担当教科及び持ち時間数の削減



<成果>

- ① なるべく担当する教科を5, 6年生となるように配当した。そうすることで、系統的な授業を考えられるようになった。また、空き時間を利用して教材研究が深くでき、質の高い授業づくりに取り組んでいる。
- ① それぞれの教員が授業での困り感や実態、課題を交流することで、管理職や研究主任等と連携を図り、課題を設定することができた。学校全体の課題として全教職員と共有して取組を仕組んだり、長期休暇中の研修にしたりして、授業力向上に努めることができた。授業の質の向上に向け、全体で取り組む風土づくりができています。その結果、全国学力・学習状況調査では、全国平均に比べて、国語科+15.3点、算数科+18.6点、また、学年末テスト90点以上の割合は、国語科80.9%、算数科84.1%、理科77.7%、社会科79.4%、外国語科83.9%、全体81.2%で目標値80%に対して達成値101.5%となった。一定の学力の向上を図ることができた。
- ② 全教職員で指導に当たるといった雰囲気ができることにより、生徒指導上の担任の負担感や担任としての責任や重圧が軽減され、チームとしての一体感が生まれた。また、担任では気付かない児童のがんばりを聞くことができた。その結果、生徒指導上の諸問題が昨年度9件から今年度2件に減少した。
- ③ 小中合同の研修等を通じて、授業の交流を行った。交流を通して、外国語科では、中学校での授業を意識して、「書く」「読む」活動を意識的に重点的に取り組んだ。国語科では、漢文や古文に触れた。
- ④ 空き時間の増加により、勤務時間内に教材研究の時間が確保できるようになり、昨年度より、勤務超過45時間以内の割合が61.9%から71.9%と10%増えた。また、月平均の勤務超過時間は、10時間5分減少した。

<課題>

- ① 学校全体で取り組む継続的な授業改善
- ① 教科横断的なカリキュラム・マネジメント
- ② クラスのつながりを持つ場の減少
- ③ 中学校のノウハウの導入
- ④ 担当教科決定と時間割作成の困難さ



<対策>

- ① 高学年だけでなく下学年も巻き込んで、学校全体で継続的、系統的に取り組むために、4年生もブロック会議に参加する。また、話し合ったことは暮会で周知する。
- ① 教科担任では、空き時間等を利用してノートをよく見ている。低、中学年においても、ノートの評価等の研修を行うなど、系統的にノート指導をして、学力を向上させていく必要がある。
- ① 教科担任制ブロック会議では、シラバスや土堂小教育計画を持ち寄り、他教科を関連付けて進める方法を模索していく。
- ② 教科担任制ブロック会議では、普段の生活の子供たちのがんばっている様子を伝える。
- ② 児童情報交流や特別支援教育校内委員会の充実を図り、児童の実態を全教職員で共有する。
- ③ 定期的に中学校区で授業参観を行い、授業で大切にしていけることの共通認識を図る。
- ④ 管理職と相談して、個々の能力が生かせる教科担当の配置をめざす。時間割作成については、他校と情報交換を進めながら中学校用の時間割作成ソフト使用を検討していく。